2025年1月発行

活動報告書













石川県論島市復興支援プログログト
ラーメンで心も身体も温めよう

実行委員長からの ごあいさつ



2024年1月1日、16時10分。正 月のお祝いムードの中で大地震が起こり ました。

わずか40秒の揺れは風光明媚な街から たくさんのものを奪い、家屋や尊い人命 と多くの人々から生活を奪いました。

一定の復興が見えてきた昨年度のお盆に、ボランティアとして10日間輪島を初めて訪れました。仮設住宅が設置され、避難所が撤去される時期でしたが、その復興の遅れに大きな衝撃を受けたことを覚えています。

多くの被災者の皆様とお話をさせていた だく中でご苦労が多い中でも、私を含め た各地から集まっているボランティア仲 間に逆にお気遣いを頂いたり、感謝いた だくこともありました。

私は飲食業を生業としています事もあり、食の力を信じております。

「どんな人種でも、宗教でも、民族でも、

おいしいものを食べている時はみんな幸せに感じる

輪島でラーメンを1,000食振る舞いイベントを考えたきっかけです。

その後の9月21日の豪雨災害で「炊き出し自体を行えるか?」「現地の人のため になるのか」など大きな葛藤と実際の準備の大変さに心が折れることもありました。

輪島の人々の協力者様やメンバーにも多大なご助力を頂き、同じ思いを持つ多くの 協賛企業様、個人の皆様には多大なご協力を頂けたことを感謝いたします。

正直、大変でしたが輪島の皆様からの「ありがとう」のお言葉をいただき、 実施できたことを光栄に思います。

プロジェクトについて

* プロジェクト名

* 活動期間

ラーメンで心も身体も温めよう

2025年1月4日(土)~5日(日)

* プロジェクト概要

輪島の皆様に貢献することを目的に、寒い季節にラーメンを提供することで心身ともに温まる場を作り出すボランティア活動です。

* ボランティアスタッフ

夏のボランティアに参加したメンバーおよび、実行委員会の友人関係などを中心に新しい人間関係がどんどんと広がり、現地には日本全国から14名が参加しました。現地訪問できなかったメンバーも含めると、合計18名の思いが詰まったプロジェクトです。



実行委員長がオランダに住んでいることもあり、メンバーとのコミュニケーションはSNSツールを活用しました。



活動場所

♥輪島市マリンタウン前

ルートイン横・マリンタウン 内の大テント下を会場として 実施。

輪島市 各種支援調整窓口様の ご協力の元に、会議用テーブ ルやイスを設置し、その場で 食べる準備と持ち帰り用の両 方に対応できるように準備し た。



♥家族コテージ ノトイエ様

大量の物資の受け取り・保管、ごみの受け入れまでもボランティアでご協力。 前日の仕込み作業や、プロジェクトのベースキャンプとしても、大変ご協力をいただいた。



〒925-0167 石川県羽咋郡志賀町町へ1-321 TEL 0767-32-3270 https://notoie.com



実行スケジュール

8月末にプロジェクトが発足し、最初は手探りの状態 で進むことになり、100件近くの宿泊施設への問い 合わせや食材・麺の仕入など、たくさんの困難と直面 しました。

9月21日の豪雨災害後は現地との連絡を控えていた こともあり、10月中旬頃までは開催が危ぶまれる状態でしたが、現地の協力会社様に多くのご協力を頂き、一歩一歩実施に向けての問題をクリアしていくことができました。

12月中旬から実行委員長の藤田が事前に現地に入って準備を進め、12月15日から3日間、各協力機関との最終調整を行いました。

その後、1月3日にはメンバーが現地入りし、資材運搬・会場設営等を行いました。



8月末	12月中旬	12月 15-18 日	1月3日	1月4-5日
プロジェクト発足	藤田現地入り・準備	協力機関との最終調整	メンバー現地入り・準備	プロジェクト実施

活動内容

ラーメンの無料提供

提供数 累計1,000食 (1日あたり500食)





特別企画 餅つき

- 元ラグビー日本代表の児玉 さんによる餅つき
- お待ちいただいているお客様へおしるこをご提供





ラーメンの提供方法

以下3つのセットをご用意しました。



その場で 食べる方

アツアツのラーメン を提供



家に持ち帰りすぐ食べる方

ゆで麺・スープ を別容器で提供



家で調理して 食べる方

生麺・スープ・トッピング を別容器で提供

98%くらいの方は、BかCのセットを選択されました。

中には、歩けないご近所の方のためにおひとりで10セットをお持ちになられるお優しい方がいらっしゃったり、水やお菓子のお気遣いをいただいたりもしました。





成果と反響



- * 時折強い雨やあられが落ちる日でしたが、 開始前から多くの方にお集まりいただき、 「海老しおラーメン」 432 食を配布しま した。
- * 「海老のスープの香りが美味しそう」「寒い ときにラーメンを食べると体が温まって力 が出る」といった声をいただきました。

1月4日(初日) 〜〜〜〜〜 海老しおラーメン

432 食を配布



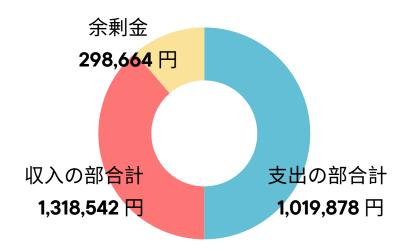
- * 「魚介と豚骨のダブルスープ醤油ラーメン」 544食を配布し、大好評を得ました。
- * 「2日間とも来たけど、本当に美味しかった」「日本全国から集まってくれて有難い」「ラーメンは体が温まって元気が出た」「まあ、日本全国から集まって下さって有難い」「Instagramをフォローしてました」といった声をいただきました。

1月5日(2日目) 魚介と豚骨のダブル スープ醤油ラーメン

544 食を配布

収支報告

開催予算は、日本とオランダの協賛企業様(協賛企業18社)、および 個人の方々より、たくさんのご寄付をいただきました。



収入 金額
法人、団体の協賛金 691,000
個人のご寄付 602,542
その他 25,000

余剰金 298,664

	(1 3)
支 出	金額
設備レンタル	233,035
交通費	277,259
レンタカー	129,933
宿泊費	162,479
材料代	86,195
送料	37,041
備品購入	50,673
手数料	6,301
維費	36,962
収入の部合計	1,019,878

(円)

ご協賛いただいた 企業、団体様

* 協賛金のご協力



江戸前 あたぼう鮨様

240,000 円



日本厨房機器輸出株式会社様

100,000 円



Axelcode Technologies様

50,000 円



相生産業株式会社様

50,000 円



一般社団法人UNITE様

50,000 円



江戸前 あたぼう鮨様 10周年記念パーティーより

50,000 円



チューリップデザイン様

50,000 円



株式会社フェアーワールド様

30,000 円



日本酒とワイン 蓮蛙様

30,000 円



JFCジャパン株式会社様

30,000 円

- 幸福開発株式会社様
- ・ 青森県教員有志「オガの会」様
- 日本・スリランカ野球友好協会様
- 野澤組様
- お家カフェきっさこ様
- 株式会社とりビアー様

ありがとうございました

ご協賛いただいた 企業、団体様

* 食材・事業のご協力



江戸前 あたぼう鮨様 **エビだし40** L



チューリップデザイン様 **ホームページ制作**



だるま製麺様

麺1,000食提供



ジョイタパス様

食材提供



家族コテージ ノトイエ様 ベースキャンプ協力



チエロ・エ・マーレ様 **仕込み用キッチン提供**



株式会社ホクスイ様 現地での告知協力



ゆめのたね放送局 「Shining Breeze」様 **広報協力**



輪島市 各種支援調整窓口様 **炊き出し窓口**

***** その他ご協力





FUJITORA

Sapporo Ramen SORA

ありがとうございました

ご寄付いただいた 個人のみなさま

オオギ ノブヒロ様(5-1 OV)	50,000
ヤザワ ユウジ様	50,000
岡山県立芳泉高校7期生有志様	30,968
静岡県浜松市民からのご寄付	30,073
ウチダ ダイスケ様	30,000
大賀 佳子様 (5-1 OV)	30,000
関口 きよひろ様	26,000
静岡県浜松市民からのご寄付	22,560
サトウ ユウコ様	20,000
ムラタ アナミ様	20,000
後田 剛史郎様	20,000
ナカシマ ケイイチ様	20,000
矢口 喜章シェフ	20,000
オランダからのご寄付	18,927
マツダ アユミ様	16,014
ヤマダ サトミ様	10,000
田中 浩平様	10,000
ヤマダ ユウジ様	10,000
丹野 トモヒロ様	10,000
オカダ ミキ様	10,000
ヨシダ タカシ様	10,000
ゴトウ チハル様	10,000

宗平 宏章様	10,000
サカイ ユリエ様	10,000
川島 タカシ様	10,000
モチヅキ ユウタ様	10,000
槙 マサトモ様	10,000
山本 ヤスヒサ様	10,000
マキ ナオコ様	10,000
トオノエ ヒロシ様	5,000
アベ ユウジ様	5,000
ソウマン シズホ様	5,000
サイトウ アツコ様	5,000
イチヤマ ハルミ様	5,000
伊福 シンイチ様	5,000
柴田 ミオコ様	5,000
藤川 純子様	5,000
中村 ノブユキ様	3,000
クロギ ヤスナリ様	3,000
須藤 ユウタ様	3,000
コイズミ ノリコ様	3,000
クスミ トシアキ様	3,000
トリオカ トモエ様	2,000
オオシマ オサム様	1,000

今後の展望・活動後記

* 今後の展望

プロジェクトの継続を検討中

- 第二回のラーメンイベント(同じ形ではなく、地元企業様との協業)
- 4月末の仮設住宅でのコミュニティーセンター開設に伴う、ワークショップ
- 輪島での継続的な、支援ができるような体制の構築

* 活動後記

初日が終わり、「おいしかったからまた来た」 「日本中から来てくれてうれしい」「頑張って食 べに来てよかった」などたくさんのお声がけを いただきました。

実行委員長として、数か月にわたりオランダから段取りをしていました。その努力は決して無 駄ではなかったと心から言えます。





9月21日の大雨により、被災地の皆様が一番つらい思いをされたのは当然ですが、その際に「本当に必要なことなのだろうか?」「私がやらなければいけないことなのだろうか?」など、たくさん悩みました。

また、実際問題、輪島市の各種支援調整窓口様や宿泊先の確保など、目の前の災害にあたっているために、こちらと連絡が取れない時期がありました。全てがうまくいかない時期もありました。

▶次のページへ

活動後記

前ページより

でも、やって本当に良かった。

今回、現地で活動できないメンバーも含める と、北は青森から南は奄美まで日本全国から駆 け付けていただいた仲間や私自身も非常に充実 した時間と経験をさせていただきました。

輪島の皆様から、逆に勇気をいただいた機会と なりました。



またHPや各種SNSでの告知および、ご協賛いただいた企業様やご寄付いただ いた皆様にはボランティアメンバーより、ご連絡させていただきます。



本当に実現できてよかったと実感したプロジェクトでした。 ラーメンで心も身体も温めよう実行委員会 一同

催 ラーメンで心も体も温めよう 石川県輪島市復興支援プロジェクト実行委員会 スタッフ JICA海外協力隊OBOGを中心とした輪島市ボランティアメンバー

実行委員長:藤田心(オランダ・アムステルダムにある「Sapporo Ramen Sora」オーナー)

事務局:大賀重樹(青森県公立小学校校長) 広報:樋爪慶介



